

Abstract

インデザインのテキストボックス、表組からデータを抽出！

様々な用途に活用いただけます。

特長

カタログデータを抽出して様々な用途に活用できます

Adobe InDesign(CS3以上)で作成されたカタログの商品情報などのデータを、段落スタイル・文字スタイル・フォント名・フォントサイズ・レイヤー名・正規表現を指定して一致したデータをCSVなどで抽出します。抽出したデータは、初校と2校など校正段階での比較結果の出力、基幹系データとのマッチング処理、インデックスの制作、データベースへのフィードバックなどが可能になり、様々な用途に活用できます。

主な機能

InDesign データから指定した条件に一致したデータを抽出

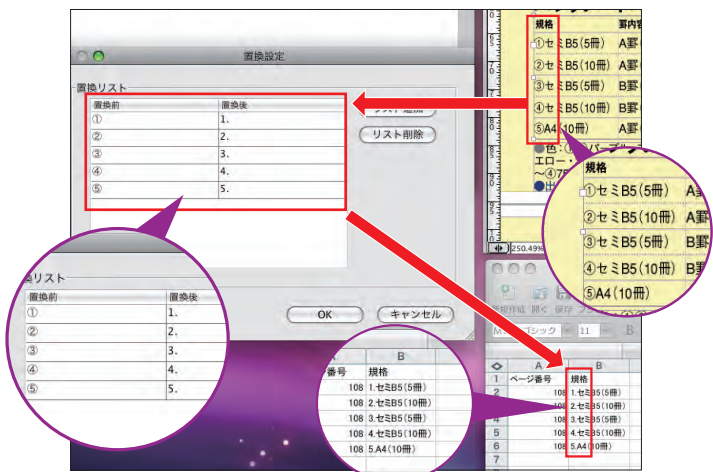
段落スタイル・文字スタイル・フォント名・フォントサイズ・レイヤー名・正規表現を指定して一致したデータを抽出しますのでタグ設定などは必要ありません。例えば価格、商品番号、品番などをあらかじめ指定しておけばデータを抽出することが可能になります。



〈設定画面〉

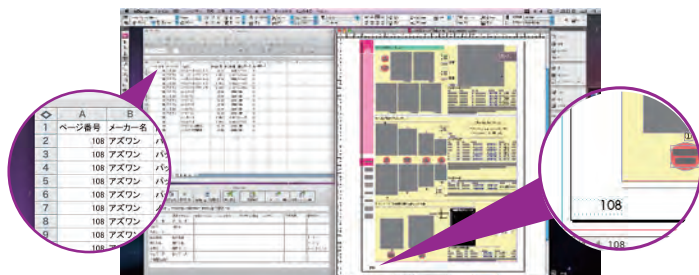
抽出したデータの文字置換をして書出し可能

【①】を【1】など、また単位などを抽出する際に、あらかじめ文字置換を設定することで抽出しながら文字置換をおこない、抽出後の手間を省きます。



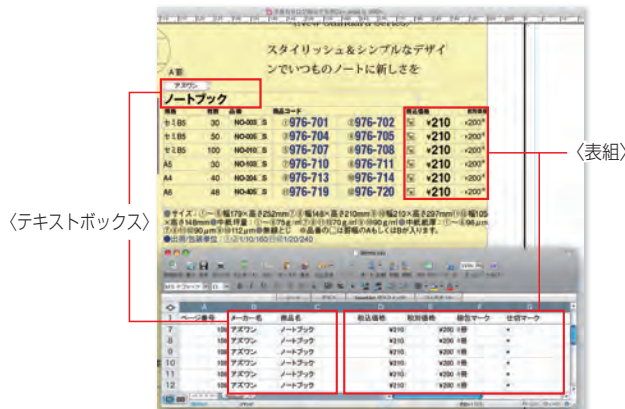
InDesign データのノンブル情報を一緒に抽出

抽出したデータにノンブル情報を持たせることができますので、データ抽出後にインデックス制作などを容易におこなうことができます。



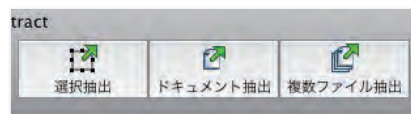
表組、テキストボックスの抽出に対応

インデザインのグループ化された表組、テキストボックス両方に対して抽出作業をおこなえます。



抽出方法は3パターンから選択可能

使用するシチュエーションに合わせて、テキストフレーム指定・ドキュメント指定・フォルダ指定の3パターンから選択可能です。



画像のリンク情報も抽出可能

文字データの抽出と同時に画像のリンク情報もひも付けすることができます。

データの活用方法

例1：初校と2校など校正段階での比較結果を出力し校正ができます

例えば初校と2校、2校と3校などデータ同士の突き合わせをすることにより、変更箇所が判明するので校正に役立てられます。

例2：基幹系データとのマッチング処理で価格データや掲載データの判定ができます

例えば抽出データをクライアントのデータベースと比較して正誤の判定ができます。

例3：抽出したデータを元にインデックス制作が容易にできます

ノンブル情報もひも付けされますので、インデックスデータの作成に役立ちます。

例4：最新のカatalogデータを製品データベースへフィードバックができます

完成されたカatalogは、担当者、校正者のチェック、承認が幾重にもおこなわれており、データの信頼度も高いものになっています。これを元データにしてデータベースの構築が可能です。

例5：画像のリンク情報を活用し Web へのデータ転換にも便利です

商品と画像のリンク情報（画像のファイル名）も抽出データにひも付けできますので、カatalogの画像をWeb等に転用したい場合に便利です。

動作環境

| | |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 対応 OS | Windows10 他 MacOSX ※詳細はお問合せください。 |
| CPU メモリ ハードディスク | InDesignの動作推奨環境に準じます。 |

- ◆動作には USB ドングルを装着させる必要があります。
- ◆起動状況は各環境で異なります。マシンスペックに関係なく早くならないことがあります。
- ◆上記スペックは予告無く変更されることがあります。詳しくはホームページサイトをご覧ください。

<https://www.openend.co.jp>

カスタマイズのご相談

Abstractで抽出したデータのプログラム開発やAbstractのカスタマイズの相談も受け付けております。

また抽出作業自体の代行業務も行っておりますので、お気軽に相談ください。

機能一覧

| | |
|---------------|--|
| InDesign 情報取得 | 段落スタイル・文字スタイル・フォント情報・レイヤー名を In Design から自動取得 |
| 抽出項目設定 | 抽出する項目を自由に設定 |
| | 段落スタイル（複数指定可） |
| | 文字スタイル（複数指定可） |
| | フォント名 |
| | 文字サイズ Q 数またはポイント指定（範囲指定可） |
| | レイヤー名 |
| | 正規表現 置換設定 |
| インライン画像 | テキスト中に配置している画像ファイル名をテキスト出力 |
| 画像 | 画像ファイル名をテキスト出力（フルパス出力指定可能） |
| 抽出設定 | 抽出後のフレーム処理（指定したレイヤー色に変更） |
| 表組抽出設定 | 表内データ抽出時の詳細設定（1レコードの区切り項目設定可能） |
| 抽出処理 | テキストフレームから指定したテキストを CSV またはテキスト書き出し |
| 抽出パターン | フレーム選択抽出・ドキュメント抽出・複数ファイル抽出 |

※本カatalogに記載されている商品名、会社名は、各社の商標または登録商標です。

●開発・発売元

 TACT SYSTEM

タクトシステム株式会社 オープンエンド事業本部
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-27-1 臼井ビル3階
TEL:03-6821-4110 FAX:03-6821-4120
<https://www.openend.co.jp>

●お問い合わせ